

ぎふ感染症かわら版

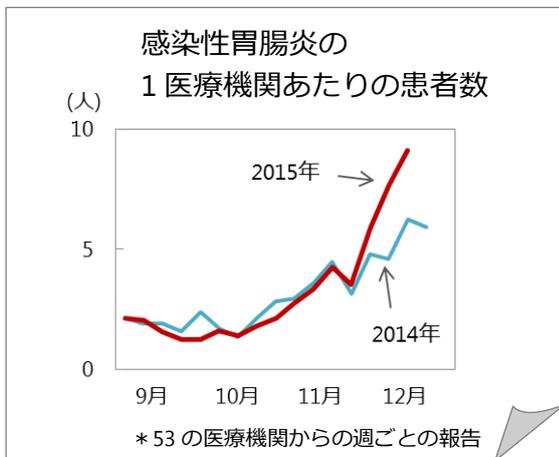
平成 27 年 12 月 25 日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）



冬休み中、ノロウイルスやインフルエンザに気をつけましょう！

ノロウイルス

12月に入り、ノロウイルスによる感染性胃腸炎の患者が増えています。
石けんでの手洗いを習慣づけ、感染を予防しましょう。



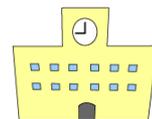
ノロウイルスの感染を予防するために

- トイレの後、調理・食事前、
外出後はしっかり手洗い
- おう吐物の処理は適切に
（次亜塩素酸ナトリウムで消毒）
- 下痢やおう吐があるときは調理を控える



インフルエンザ

12月21日、各務原市内の小中学校で、県内で今シーズン初めて
インフルエンザによる学級閉鎖がありました。
流行シーズンにそなえ、一人ひとりが予防に努めましょう。



かからないために

- こまめに手洗い
- なるべく人ごみを避ける
- 十分な睡眠とバランスのよい食事で
毎日の健康管理を

ほかの人にうつさないために

- 熱や咳などの症状がでたら早めに受診
- インフルエンザと診断されたら
安静にして休養
- 咳が出るときはマスクを着用し、
咳エチケットを守る



この冬、RSウイルス感染症や
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎も
流行しているので気をつけましょう



※ 保育所や幼稚園、高齢者施設など、希望される施設に対して「ぎふ感染症かわら版」のメール配信もおこなっています。
くわしくは岐阜県感染症情報センターホームページをご覧ください。

